

令和2年10月27日
近畿総合通信局

「こんな大丈夫や」その自信どっからくんねん

－「防災情報通信セミナー2020」を開催－

近畿総合通信局（局長：高野 潔（こうの きよし））は、12月4日（金）に近畿地方非常通信協議会及び近畿情報通信協議会との共催により、「防災情報通信セミナー2020」を開催します。

1 開催日時及び会場

日時：令和2年12月4日（金）

講演会：13時10分から16時40分まで（開場12時30分）

展示会：17時30分までご覧いただけます。

会場：KKRホテル大阪 3階（講演会：銀河、展示会：曙）

（大阪府中央区馬場町2-24）

2 セミナーの概要、申込み方法

本セミナーでは、風水害や地震による被害を最小限に抑えるために、データ活用に着目したまちづくりとそこに暮らす私たち自身ができる対策等をテーマに、講演会及び展示会を実施します。

- ・自治体の防災担当者、学識経験者による講演（3講演実施）
- ・防災情報伝達システムや各種防災関連機器の展示

詳細及び申込み方法は、こちら（[防災情報通信セミナー2020 チラシ](#)）をご覧ください。

3 参加定員

100名（参加費無料。どなたでも参加いただけます。）

4 その他

(1) 11月中旬時点で、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、対面による開催が困難と判断した場合は、Web（配信ツール：Zoom）での配信による講演会のみで開催に変更します。

(2) 新型コロナウイルス感染症感染防止対策へのご協力をお願い
別紙をご覧ください。

連絡先：近畿総合通信局 防災対策推進室
（担当：竹田、牧村、渡辺）
電話：06-6942-8504

新型コロナウイルス感染症感染防止対策へのご協力のお願い

参加者におかれましては、新型コロナウイルス感染症防止対策として、以下の事項につき、ご理解の上、ご協力をお願いします。

- ・マスクの持参・着用をお願いします。
- ・会場到着後に手指洗浄の敢行をお願いします。
- ・会場（講演会場及び展示会場）入口にはアルコール消毒薬を設置しますので、入室前に消毒対応をお願いします。
- ・会場（講演会場及び展示会場）入口で非接触型検温計により、検温を実施いたしますのでご協力をお願いします。
- ・会場（講演会場及び展示会場）内での大声での発声や近接した距離での談笑の自粛をお願いします。
- ・会場（講演会場及び展示会場）内は、参加者同士の距離を一定程度確保するようなレイアウトにします。
- ・対面聴講による参加希望者に対しては、事前に健康チェック表を送付しますのでセミナー当日の健康状態を確認してください。体温が37.5度以上である場合やすべての項目が「なし」もしくは「いいえ」でない場合は、参加をご遠慮願います。
- ・展示会場については、密集状態を避けるため入場を制限する場合がありますのであらかじめご了承ください。

「こんな大丈夫や」 その自信どっからくんねん。

令和2年 **12月4日(金)**
13:10~16:40

聴講
無料

定員
100名

KKRホテル大阪 3階「銀河」(大阪市中央区馬場町2-24)

講演1 「令和2年7月豪雨」及び「熊本地震」の災害対応を踏まえたICT 活用の現状と課題

(総務省地域情報化アドバイザー、熊本県人吉市企画審議監
講師: **大村 克行** 氏 兼新型コロナウイルス感染症対策室長)



令和2年7月に発生した集中豪雨では、人吉市(大村氏は令和2年4月から熊本県庁より出向中)においても、市内を流れる球磨川水系が氾濫し甚大な被害が発生しました。

本講演では、この4年半のうちに「令和2年7月豪雨」及び「熊本地震」という二度の大規模災害を経験した実体験を踏まえ、実際の災害対応の中で見えてきたICT利活用の現状や可能性、課題についてご紹介します。

講演2 災害対応を効率的に遂行するための地理空間情報の活用方策

講師: **浦川 豪** 氏 (兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授)



災害が発生すると、被災自治体では、被災の全体像を把握し、方針判断に係わる迅速かつ適切な意思決定と効率的な災害対応の遂行が求められます。災害対応の方針判断(意思決定)を支援するのが「情報」であり、最新の情報を実務者間で共有することが必要不可欠です。

本講演では、災害対応における情報及び地理空間情報の活用方策について考えます。

講演3 住民はなぜ行動しないのか

講師: **中谷内 一也** 氏 (同志社大学心理学部 教授)



近年、気象予測の精度は高まり、住民への情報伝達技術も飛躍的に発展しました。ところが、避難情報を伝えても、備蓄の必要性を訴えても、人々は期待されるほど動きません。なぜでしょうか？

本講演では、リスク認知パラドックス(人々のリスク認知と実際の準備行動とが結びついていないこと)を紹介し、災害情報を行動に結びつけるという困難な課題を皆様と共に検討します。

同時
開催

防災関連機器 展示会 (17:30まで 3階「曙」)

開催テーマに沿った展示を中心に、発災時に有効な防災情報伝達システムや各種防災機器から、最新の機器8点を展示し、防災・減災対策の整備の参考となる情報を提供いたします。

防災情報通信セミナー2020プログラム

開場 12:30

予定時間		講演会	展示会
13:10-13:15	5分	開会・主催者挨拶	13:00～17:30 開催時間は、都合により変更する場合があります。
13:15-14:15	60分	講演1「令和2年7月豪雨及び熊本地震の災害対応を踏まえたICT活用の現状と課題」 総務省 地域情報化アドバイザー（熊本県人吉市企画審議監兼新型コロナウイルス感染症対策室長） 大村 克行 氏	
14:15-14:25	10分	休憩	
14:25-15:25	60分	講演2「災害対応を効率的に遂行するための情報及び地理空間情報の活用方策」 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授 浦川 豪 氏	
15:25-15:35	10分	休憩	
15:35-16:35	60分	講演3「住民はなぜ行動しないのか」 同志社大学 心理学部 教授 中谷内 一也 氏	
16:35-16:40	5分	閉会	

※予定時間は、多少前後する場合がありますので、あらかじめご注意ください。

お申込み方法等

セミナーへの参加を希望される方は、下記の要領により、電子メールでお申込みください。定員に達した時点で締め切らせていただきます。

(1) 申込み先メールアドレス d-seminar/atmark/soumu.go.jp

(迷惑メール防止のため、「@」を「/atmark/」と表示しております。送信の際には、「/atmark/」を「@」に変更してください。)

(2) 申込み方法

メール本文に、件名を「防災情報通信セミナー講演会申込み」とし、①所属企業・団体名、②部署、③氏名、④メールアドレス、⑤連絡先電話番号を記載して送信してください。

併せて、開催形態が対面からWeb配信への講演に変更になった場合、「Web聴講」による参加を希望される方は、参加希望の有無についてもお知らせください。

(3) 申込みの締切り

令和2年11月16日(月)

(4) 注意事項

- ・申込みいただいた方には、後日、電子メールにより受付の完了をお知らせいたします。
- ・開催形態がWeb配信による講演に変更になった場合は、「Web聴講」への参加を希望された方に、電子メールにより聴講用URL及び聴講の際の注意事項等について別途ご連絡申し上げます。
- ・記載頂いた個人情報、今回のセミナーへの参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託することはありません。ただし、参加者等から新型コロナウイルス感染症が発生した場合は、参加者名簿を保健所等公的機関へ提供することがございますのでご了承ください。
- ・「Web聴講」の配信にあたりましては、配信側のセキュリティ対策に万全を期しますが、セキュリティ上のリスクをご理解のうえ、お申し込みください。
- ・展示会は、参加申込み不要で、ご自由に見学できます。

KKRホテル大阪（大阪市中央区馬場町2-24）3階（講演会場:「銀河」、展示会場:「曙」）

JR環状線「森ノ宮駅」下車 北出口より西へ徒歩10分

地下鉄中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」下車 7番B出口より西へ徒歩10分

地下鉄中央線・谷町線「谷町四丁目駅」下車 9番出口より東へ徒歩10分